



県議会議員講座「こんにちは！県議会です」開催概要

令和4年 2月4日（金）13時00分～14時00分

みやざき中央支援学校 高等部3年生 25名

講師：日高 利夫 議員

太田 清海 議員

開催内容

- ① 学校代表あいさつ
- ② 講師自己紹介
- ③ 県議会の仕組みや役割等の説明
- ④ 質疑応答
- ⑤ 生徒代表あいさつ

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、オンラインで実施しました。

○ 講座内容

講師である日高利夫議員、太田清海議員の自己紹介のあと、県議会の役割や仕組みについて、スライドで説明しました。

質疑応答では、次のようなやりとりがありました。

【質問】県議会議員になって宮崎のためにできたことを教えてください。

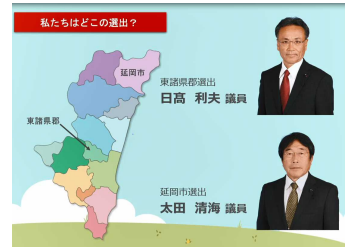
【太田 清海 議員】

・以前、延岡の県立病院では、看護師さんたちは宮崎市から通勤をしていた。台風等の災害発生時に、看護師さんたちが病院に集まれないと困るので、看護師さんの地元採用をしてほしいという要望があった。そのことを県に質問したところ、地元で何人か採用するように改善が図られた。



【日高 利夫 議員】

・地域の人からよく要望があるのは、側溝やガードレールが壊れたといった道路の問題だ。また、私の選挙区である国富町と綾町は山林も近いので、山の崖崩れに関する要望も多い。地域の防災、安全安心を考えて、そういう事業が早く進むように、県に一生懸命要望をしている。



【質問】お休みの日は何をしていますか。お休みは何日ありますか。

【日高 利夫 議員】

・県議会議員は、完全な休みが決まっていない。例えば地区の催しは大体土日にあるが、そこで県議会の報告をしてくれないか、と呼ばれることがよくあるので、平日よりも、土日のほうが、仕事が多いかと思う。

・予定が何も無い日は、地域を知ることが大事なので、遠出をするつもりでいろんな地域を回るように心がけている。



【太田 清海 議員】

・年に4回定例会という議会があって、それぞれ大体1か月程度ある。定例会中は、朝の5時過ぎには起きて、10時までには県議会に来なければならない。議会は、3時か4時頃に終わるが、別の会議が入ることもあり、帰り着くのが夜の10時ごろになることもある。

・自宅にいても、会議に呼ばれたり、相談に来られた方の問題を解決したりと仕事があるため、この日が休み、というのはなかなか決められない。



【質問】宮崎県で大変な問題は何ですか。

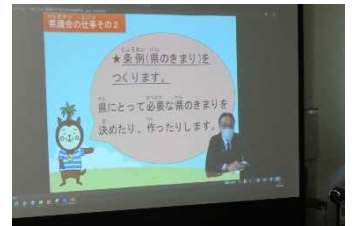
【太田 清海 議員】

・いろんな議員がそれぞれ違う視点で考えているが、私は、宮崎県で働く人たちの賃金が安いのではないかと、もっと賃金を上げていくべきではないかという視点で質問することが多い。賃金を上げることによって、若者の県外流出を止める、といった視点で、よく質問をする。



【日高 利夫 議員】

・私は、日本の農業を心配している。今の日本の食料自給率は37%で、これまでで最低になった。約6割の食料を外国から輸入していることになる。コロナや、いろんな紛争の影響で輸入が止まると大変なことになる、といつも考えている。
・宮崎県が、日本の農業をリードするような強い農業生産をできるようになり、農家が潤い、社会が潤い、みんなが潤う、そういう農業の街を目指していかななくてはならないと思う。



【質問】新型コロナのことで、どんな仕事がありますか。

【太田 清海 議員】

・私たちは現場で働くことはできないが、コロナによって苦しんでいる人たちの生活をどう守っていくかを考え、例えば協力金を出すとか、旅行などで県内の経済を活性化できるような予算を付けようとか、どう予算を使うかを決めている。
・また、いろんな制度のPRをしていくことが議員の役目かなと思う。



【日高 利夫 議員】

・私たちは県が仕事をちゃんとしているかをチェックする立場にあるので、自分たちで事業をすることはできないが、例えば、コロナで仕事や収入がなくなった、悩みを抱える人たちに励ましの言葉をかけるようなことは一生懸命やっている。
・毎日、県知事がテレビやラジオで、感染拡大防止のために力を合わせようとPRしている。そういうことを、もっと頑張ろうと県に話したり、計画をつくったりという活動もしている。



【質問】勤務時間は何時間ですか。

【太田 清海 議員】

・議員の勤務時間は定められておらず、非常に不規則になっている。議会がないときには、自宅や事務所でいろんな相談を受けているので、何時から何時までが勤務時間というのは、なかなか計りにくい。
・また、定例会では、私たちから知事に質問をしなければならないので、自宅でいろんな分野の勉強をしている。私は、小説を読んだりすることも、人間として非常に大事なことだと思うので、そんな勉強をすることもある。

【日高 利夫 議員】

・議会があるときは、10時に議場に集合しなくてはならない。昼過ぎぐらいに終わることもあるが、大変な問題や込み入った問題があるときは、夜中でも、納得するまで議論を続ける。
・なので、勤務時間というのはあってないようなもので、毎日が勤務時間でもある。
・情報収集のために自分で勉強することも必要で、私は新聞を読む時間をたくさんつけている。勉強をする時間もしっかりと持たないと、仕事もうまくいかない。



【質問】公約は御自身の中で、どれくらい達成されていますか。

【太田 清海 議員】

・私自身は、公約と呼んでいいかわからないが、県民の方々が幸せになれるようにという思いで、特に、働く形だとか、若い人が将来仕事に就けるよう、世の中に仕事をいっぱいつくるということを、自分自身の約束事として毎回事に質問をしている。

それが何%達成されたかというのは、なかなか説明しにくいですが、例えば、介護施設で働く人たちの賃金を上げるように、とか、不正が行われたときには県の監査をしっかりとやるように言ったり、質問をしたりして、ある程度の改善を図られたところもある。



【日高 利夫 議員】

・私はまだ3年目で、よくよく考えると、約束を実現できたとかできていないとかいうところには、ほとんど至ってないと思い、日々勉強中だ。

・公約に近いものだが、私の最大の夢は、米粉でパンをつくること、米粉で麺を作ること。そして、世界の飢餓で苦しむ子供たちを、米粉でつくったパンで救うことだ。

・今、みんなが食べているパンは、90%以上を外国から輸入している小麦で作られている。パンの材料を小麦から米に変えることができれば、日本中どこでも米はつくれるので食料自給率も改善する。そういう長い視点で、日本のお米を守っていきたい。そしてそれを、世界の飢餓問題に役立てていききたいというのが、私の長い先の将来の夢だ。



○ 受講された生徒の皆さんへのアンケート結果

・一生懸命みんなのためにがんばっているのがものすごく伝わりました。

・とても興味をもった。がんばります。

・ぼくも18歳になったら、ぜひ投票に行ってみたいと思いました。

・詳しく知れてよかった。食品ロスなど自分でできることをやっていきたいと思います。

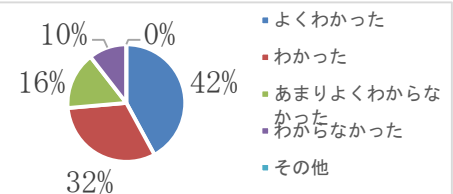
・僕は投票に行ってみたいです。県議会の選挙にも出てみたいです。18歳になっている方々や投票にも行っている人は多数いますね。僕は選挙ってすごいなあと思いました。

・議員さんの仕事は大変な仕事だと思いました。

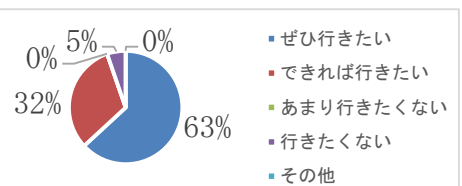
・宮崎の現在の対策やコロナの対応などを聞いて、みんなが一丸となって協力することが大事だと思いました。これからも宮崎のためにがんばってください。

・今回の講座で議員のことや県議会のことがよく分かり勉強になりました。ありがとうございました。

問1 講座の内容はわかりやすかったですか。



問2 有権者になったら投票に行ってみたいと思いましたか。



問3 県議会やお住まいの市町村の議会の活動に興味がありましたか。

